

今月の表紙

謹賀新年

広報はやま1月号



写真は昨年の消防出初式と2003年の祝い船になります。(祝い船の写真は葉山まちづくり協会から提供していただきました。) 出初式は本年も1月9日(日)10時から葉山小学校にて実施されます(詳細はP12)。また、1月30日(日)までまちづくり館ギャラリー(図書館2階)にて真名瀬の大漁旗展示がされています(詳細はP10)。ぜひ、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

近代美術館 葉山 からのお知らせ

プライマリー・フィールドⅡ 絵画の現在—七つの〈場〉との対話

会期 1月23日(日)まで
 休館日 月曜日 [10日(月祝)は開館]、1月1日(土)～3日(月)、11日(火)
 開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)
 観覧料 一般900円、20歳未満と学生750円、65歳以上450円、高校生100円
 中学生以下、障害者手帳を持っている人は無料。

プライマリー・フィールドとは「基本的な場所」もしくは「原初的な場所」という意味です。冬の海を望む葉山館の白い展示室は、その場所自体が「原初的な場所」に通じるような静かな空間。会場は7つの場に、きらめくような新鮮な感覚をもった活躍中の7人の画家たち、高橋信行(1968-)、小西真奈(1968-)、保坂毅(1980-)、三輪美津子(1958-)、東島毅(1960-)、伊藤存(1971-)、児玉靖枝(1961-)の絵画の世界がオムニバス形式で広がります。



伊藤 存「Picnic」2000年
 国立国際美術館蔵

私たちの文化が一つの転換期を迎えているかに思える今日、様々な制度の解体と再構築が試みられていますが、「絵画」というフィールドでもそれが問われていると言えるでしょう。ここで取り上げる7人の画家たちはそうした時代の中で、すでに確立されてきた過去の絵画に憧憬や畏怖の念をもちつつも、作家自身の知覚のリアリティに自然体で誠実に向きあうことで、絵画の歴史性を乗り越え、新しい絵画の世

界を開こうとする視座をもつ画家たちです。人間の知覚体験の不思議さを静謐の中に喚起し、イメージが生成される場に立ち会える、見るたびに初めて見るような形に出会える展覧会です。この展覧会は2007年に開催された「プライマリー・フィールド」展のシリーズ企画第二弾です。

■担当芸員によるギャラリートーク
 1月15日(土)、1月23日(日) 各回14時～15時 申込不要、無料(ただし観覧券が必要です)

【次回展「彫刻家エル・アナツイのアフリカ展」関連プログラム】

■ミュージアム・コンサート
 「OCHI BROTHERS アフリカン・サウンド×エル・アナツイ」
 日時 2月11日(金祝)17時30分開場、18時開演(19時終了予定)

場所 神奈川県立近代美術館 葉山 展示室
 定員 先着70人(要申込、無料、要観覧券)

申込み ホームページをご覧ください。

■エル・アナツイのアーティスト・トーク

日時 2月5日(土)13時30分～14時30分

会場 神奈川県立近代美術館 葉山 展示室

講師 エル・アナツイ

聞き手 川口幸也(国立民族学博物館准教授)

*通訳あり、無料(要観覧券)

問合せ 近代美術館 葉山 一色2208-1 ☎875-2800 FAX875-2968

	世帯	男	女	計
木古庭	672	782	831	1,613
上山口	869	983	1,074	2,057
下山口	1,177	1,389	1,463	2,852
一色	3,850	4,394	4,914	9,308
堀内	3,783	4,234	4,736	8,970
長柄	3,687	4,172	4,645	8,817
合計	14,038	15,954	17,663	33,617

世帯と人口 (平成22年12月1日現在)

前月比 世帯 2世帯減 人口19人減(住民基本台帳から)

11月の気温

最高気温 22.5度(11月1日)

最低気温 7.0度(11月19日)

平均気温 13.6度

平均湿度 72.6%

月雨量 83.5mm

瞬間最大風速

北西 19.1m/s(11月9日)

(消防気象月報より)

広報はやま 1月号

平成23年(2011年)1月1日発行

編集発行：企画調整課

葉山町役場

〒240-0192 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135

☎046-876-1111(代)

ホームページ

<http://www.town.hayama.lg.jp/>

トーク・イン・ハヤマ

町からのお知らせや話題などをお届けする
 行政情報番組 湘南ビーチFM(78.9MHz)
 毎週月・水・金曜日 10時15分～10時30分(15分間)

再生紙を使用しています